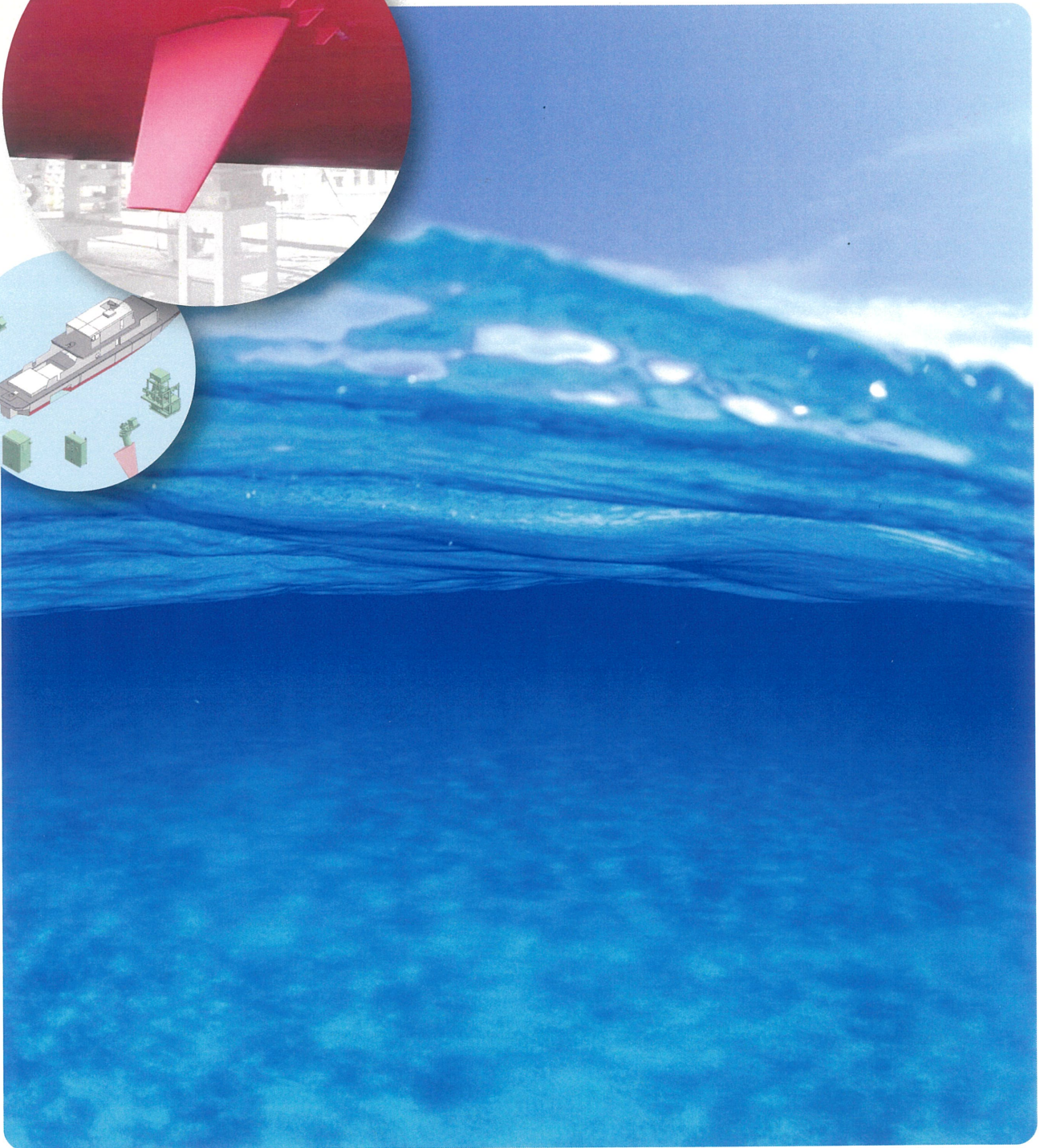
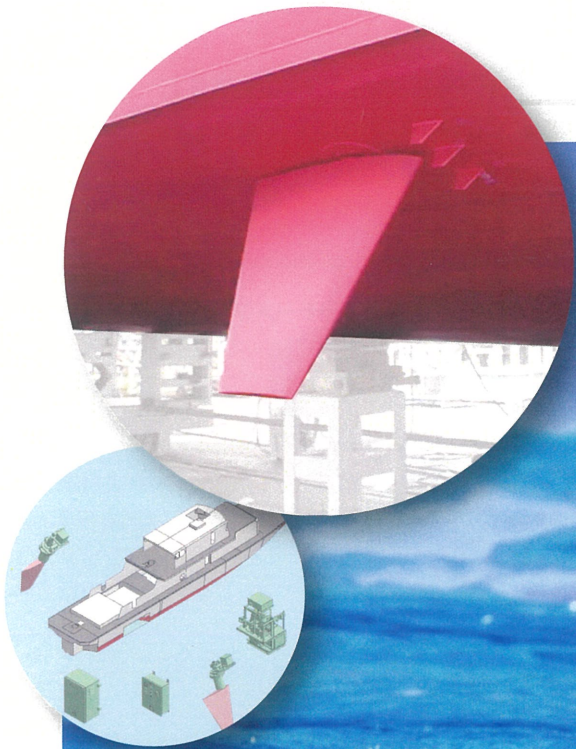


だったらいいなを形に...

Advance to the Brilliant Future

小型高速艇用 フィンスタビライザ装置



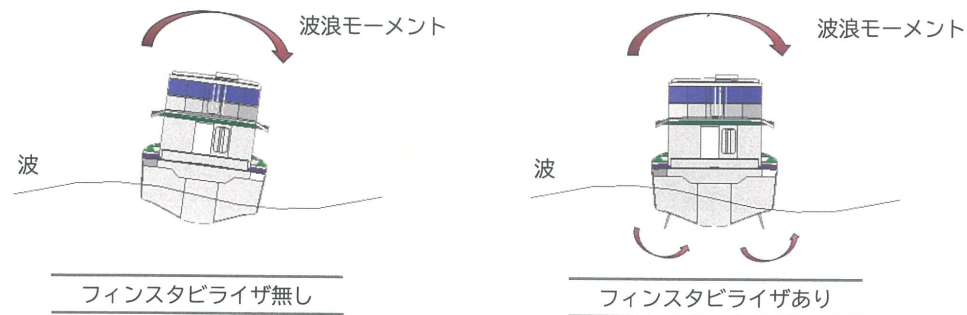
MHI下関エンジニアリング

● 小型高速艇用フィンスタビライザ装置

船舶は固有の横揺れ周期を持っており高速艇では横揺れ固有周期が短く横揺れ速度が速くなる傾向にあります。

実海域では不規則な波浪に伴って不規則な横揺れが加わります。特に船舶の横揺れ固有周期と波周期が一致したときに横揺れ角度が増大します。

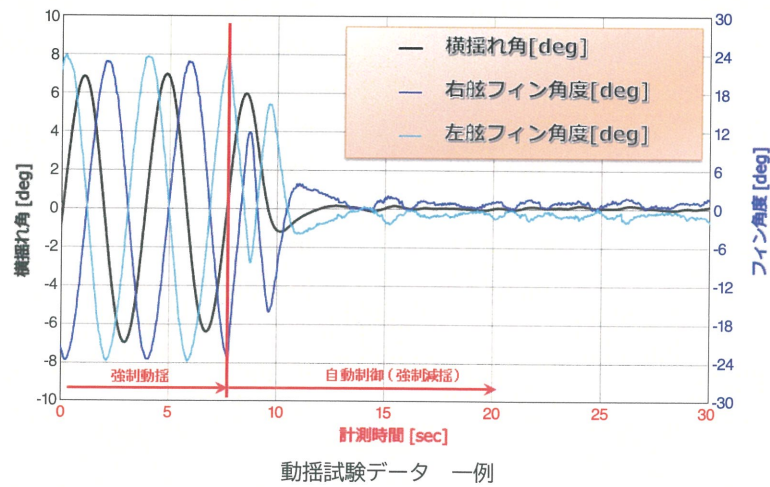
また、高速旋回時には遠心力による外傾斜が生じ、乗客・乗組員や積荷を不安定にします。当社の小型高速艇用フィンスタビライザは、短い横揺れ周期に対応し横揺れ角度を減少させるとともに高速旋回時には船体を内傾斜（バンクドターン）させ、乗り心地を改善させることのできる装置です。



水中に設置した一対のフィン制御し、横揺れと反対の力を発生させることで船体姿勢を安定（横揺れを減少）させることができます。

● 横揺れの減少によるメリット

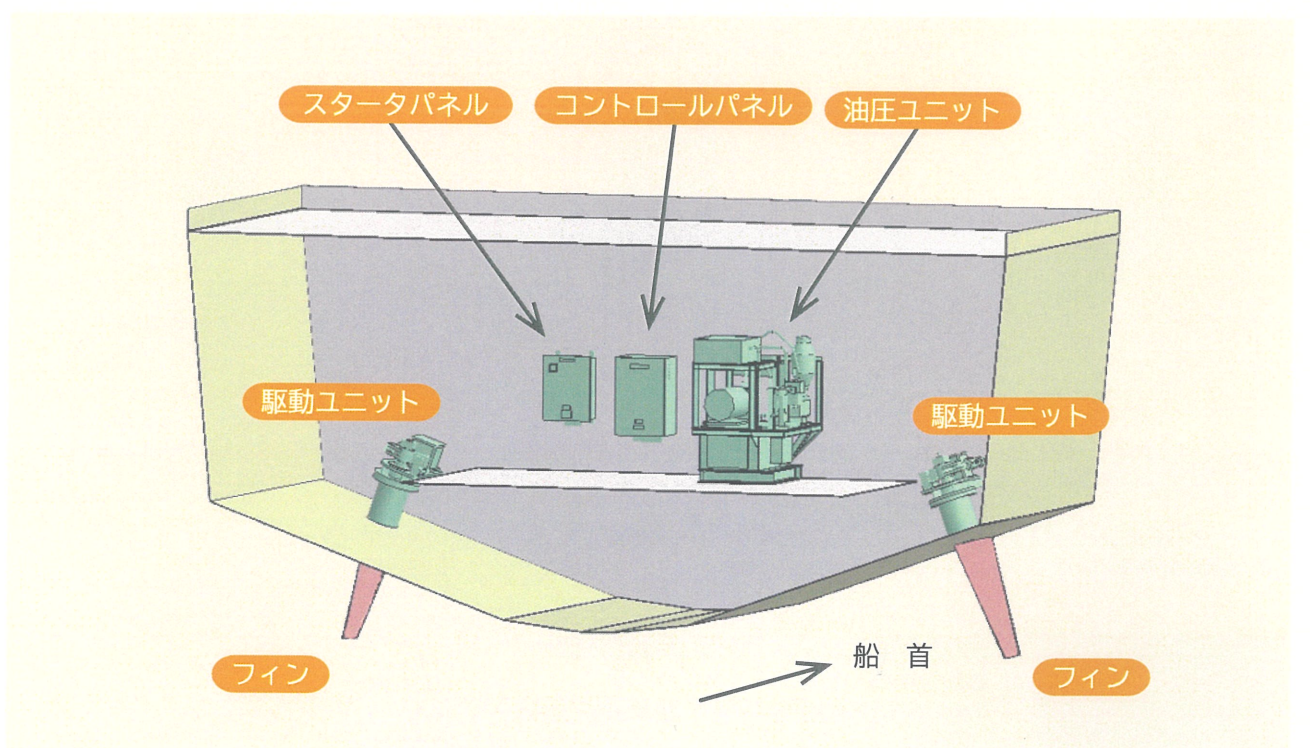
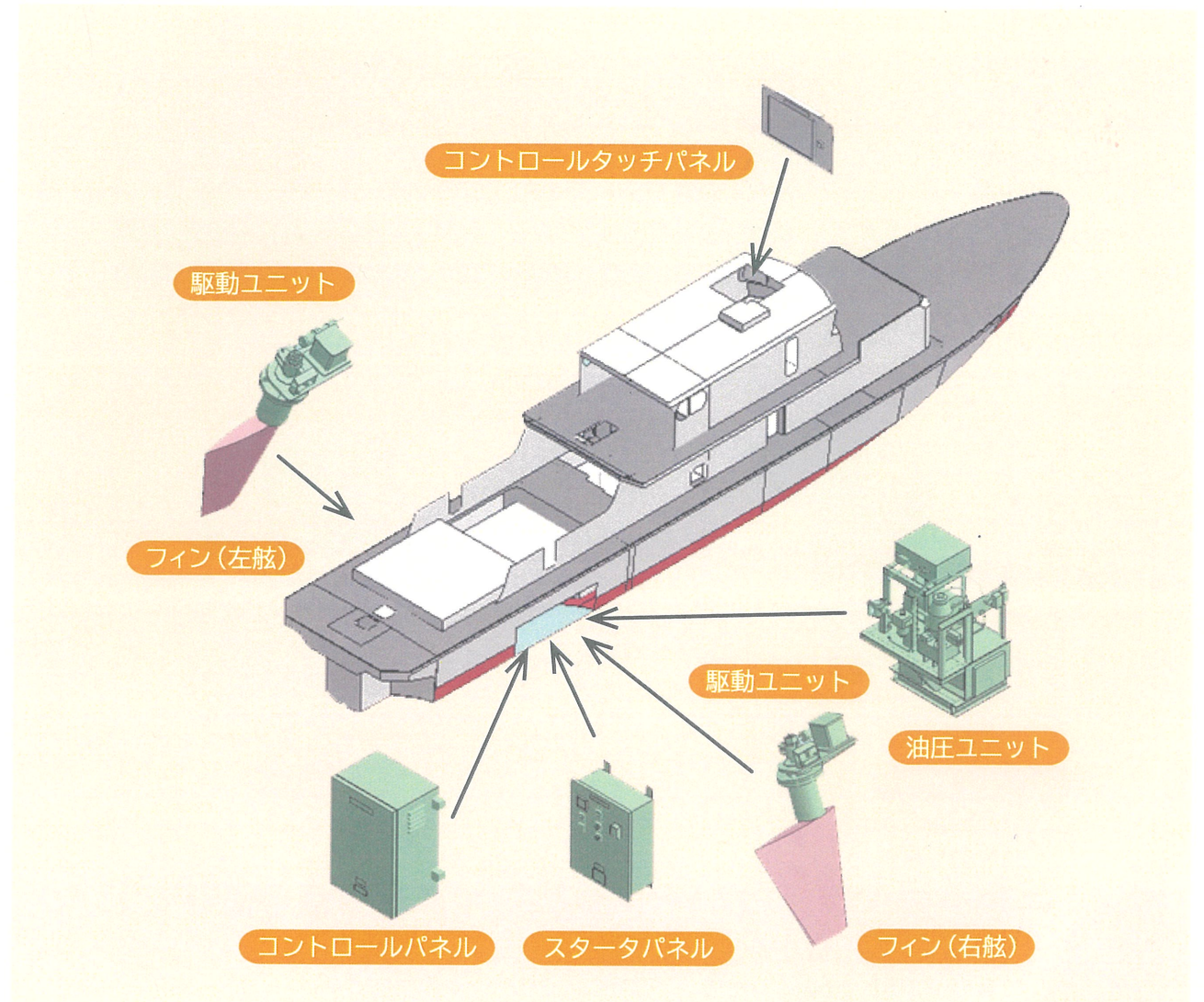
- 乗り心地の改善。
(基本設計：減揺率50%)
- 積荷の安定。
- 揺れに対する操船
(当て舵、針路変更)の減少。
- 航海の安全性向上。



● 特徴

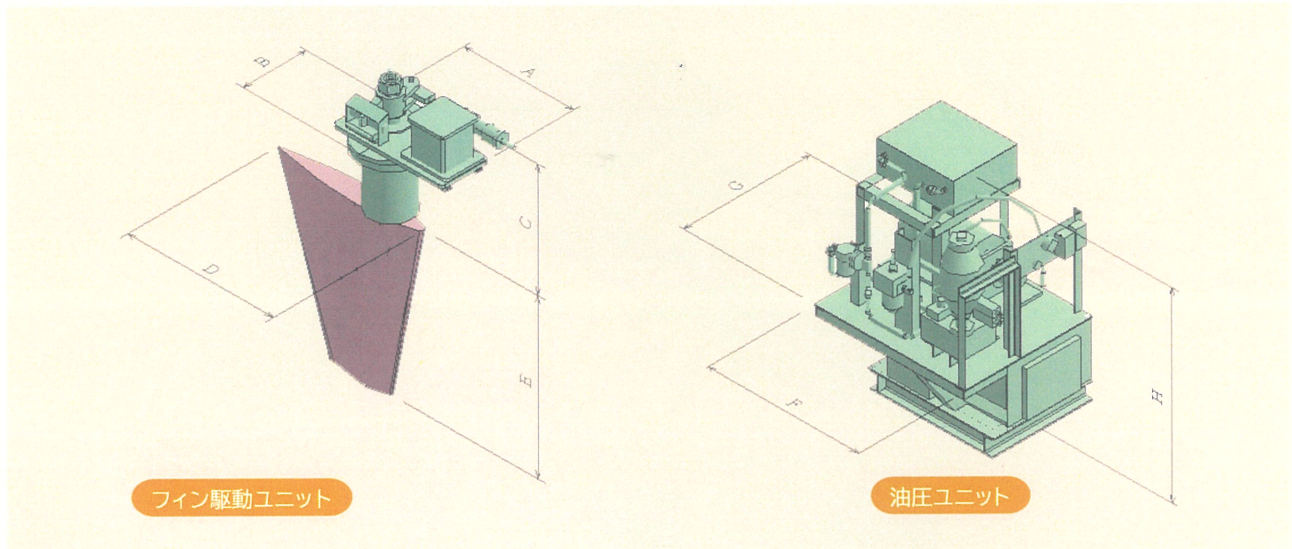
簡単操作	シンプルなタッチパネル・ボタン操作
動揺センサ	船舶に見合う長持ち仕様
バンクドターン制御	高速旋回時に内傾斜
シンプル、堅牢構造	装備、メンテが簡単

● 機器構成



● 主要機器寸法

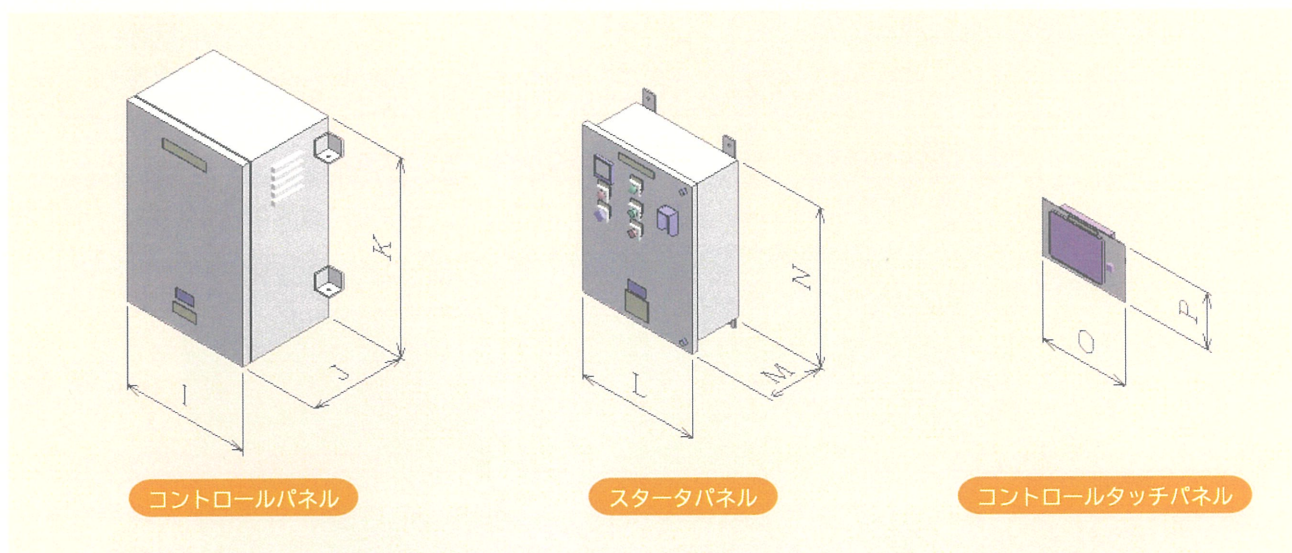
モデル	船の全長 (約 m)	フィン面積※1 (㎡)	フィン駆動ユニット※2						油圧ユニット※2			
			A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	E(mm)	重量(kg)	F(mm)	G(mm)	H(mm)	重量(kg)
TFS-F301	20~30	0.3	704	320	599	620	568	210×2	795	650	1160	370
TFS-F501	30~40	0.5	637	380	644	800	889	250×2	895	705	1120	475
TFS-F601	35~45	0.6	650	380	684	872	969	265×2	895	705	1120	475
TFS-F801	40~50	0.8	654	400	803	1000	1120	380×2	1050	930	1160	650



フィン駆動ユニット

油圧ユニット

各モデル共通	コントロールパネル※2				スタータパネル※2				コントロールタッチパネル※2		
	I(mm)	J(mm)	K(mm)	重量(kg)	L(mm)	M(mm)	N(mm)	重量(kg)	O(mm)	P(mm)	重量(kg)
	400	300	600	30	380	180	500	15	285	170	5



コントロールパネル

スタータパネル

コントロールタッチパネル

※1：フィン面積は船速30~40knotを目安とします。フィン面積の詳細は別途船体諸元等を開示頂きご相談させていただきます。
 ※2：各重量は概略値を示します。油圧配管、作動油等の重量は含まれません。

お問い合わせ先

MHI下関エンジニアリング株式会社
 機械システム技術部 制御システムグループ
 TEL. 083-261-0033 FAX. 083-266-2254
 URL : <http://www.mhise.co.jp> メールアドレス : info_ship@mhi.com